

三二九

立案 昭和二年四月五日
決裁 昭和 年 月 日

爵位課長



宗秩寮總裁



宮内事務官



外務政務次官森恪外三十一名叙位ノ件

九十六

昭和二年四月五日裁可五月十六日達
臺帳記入 大月廿九日官報報告済

宮内省

十六

宮内省

奏請 大正四年四月廿六日
御前 大正四年四月廿六日

外務省次官森恪外二十一名敘位

宗務院

宮内省

大正四年四月廿六日

立案 昭和二年四月廿六日

領事官



外務政務次官森恪外二十一名敘位

右謹テ裁可ヲ仰ク

昭和二年四月二十八日

内閣總理大臣男爵田中義一



裏面白紙

外位第一三號

案起
明治三十四年四月十八日

決定	裁可
年	二年四月三十日
月	
日	
施行	
年	
月	
日	

内閣總理大臣了

内閣書記官長



内閣書記官



外務政務次官森 恪外二十一名敍位ノ
件

内閣

内閣
外位第一号

叙正五位
昭和二年四月二十二日

叙高等官一等
外務政務次官 森 恪

右文武官叙位進階内則第二條ニ依リ謹テ奏ス

昭和二年四月二十五日

外務大臣男爵 田 中 義



外
務
省

裏面白紙

裏面白紙

内閣
内任第一
二五八号

敘正五位	昭和二年四月廿二日	内務政務次官	勳三等	武藤	金吉
敘正五位	同日	内務參與官	從五位	加藤久米四郎	

右文武官敘位進階内則第二條ニ依リ謹テ奏ス

昭和二年四月二十七日

内務大臣 鈴木喜三郎



裏面白紙

閣 人位第四五号

叙正五位 昭和二年四月廿二日
叙高等官一等

大藏政務次官勲三等 大口喜六

叙正五位 昭和二年四月廿二日
叙高等官二等

大藏参事官 山口義一

右文武官叙位進階内則第二條ニ依リ謹ニ
奏ス

昭和二年四月二十日

大藏大臣高橋是清



裏面白紙

内閣 陸軍第九三号

叙正五位 昭和二年四月廿二日任陸軍
參與官叙高等官二等 陸軍參與官從七位 高草美代藏
右文武官叙位進階内則第二條ニ依リ
謹テ奏ス

昭和二年四月廿五日

陸軍大臣 白川義則



陸軍

内閣 海陸第六四号

敍正五位

昭和二年四月二十三日
敍高等官一等

海軍政務次官勲三等

内田

信也

今

敍高等官二等

海軍參與官今

松本

君平

也

右文武官

敍位

進階

内則

第二條

ニ依

リ

謹

奏ス

昭和

二年

四月

二十六日

海軍大臣

岡田

啓

今



裏面白紙

裏面白紙

内閣 司位第九号

司法省 恩第三八九号

高等官初叙位之儀ニ付上奏

叙正五位 昭和二年四月廿二日 司法政務次官 勲三等 濱田 國 松

叙從六位 昭和二年四月廿二日 司法大臣 祕書官 勲八等 床 枝 房 吉

右文武官叙位進階内則第二條ニ

依リ謹テ奏ス

昭和二年四月廿六日

司法大臣 原 嘉 道



内閣文部第二七二号

叙正五位

昭和二年四月二十二日
叙高寺官二等

文部参 官安藤正純

叙從五位

昭和二年四月二十二日
叙高寺官三等

文部大臣秘書官從位勲等倉元要一

右文武官叙位進階内則第二條ニ依リ謹テ奏ス

昭和二年四月二十六日

文部大臣三土忠造



裏面白紙

内閣 農林第六大号

叙正五位

昭和二年四月廿二日
叙高等官 一等

農林政務次官 勳三等 東

武

叙正五位

昭和二年四月廿二日
叙高等官 二等

農林參與官 勳四等 砂田 重政

右文武官叙位進階内則第二條依リ謹テ奏ス

昭和二年四月廿六日

農林大臣山本悌二郎



裏面白紙

内閣 表位第六号

叙正六位

昭和二年四月廿二日
叙高等官四等

農林大臣秘書官武田徳三郎

右文武官叙位進階内則第二條依リ謹テ奏ス

昭和二年四月二十三日

農林大臣 山本悌二郎



裏面白紙

内閣 商工第四八号

叙正五位

昭和二年四月廿一日
叙高等官二等

商工參與官 從五位

牧野良三

右文武官叙位進階内則第二條依り謹テ奏ス

昭和二年四月廿六日

商工大臣中橋徳五郎



裏面白紙

内閣 勅令第四七 号

叙正六位

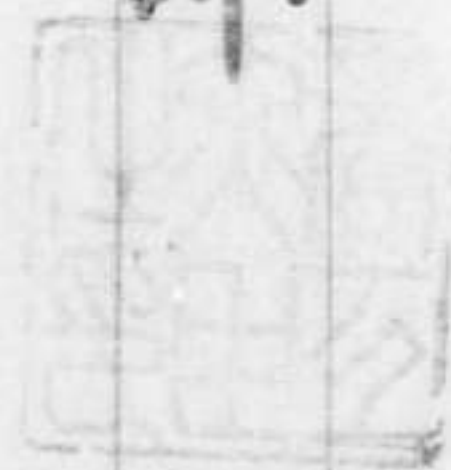
昭和二年四月十五日
叙高等官四等

商工大臣秘書官 小池 卯一郎

右文武官叙位進階内則第二條依り謹テ奏ス

昭和二年四月十五日

商工大臣中橋徳五郎



裏面白紙

裏面白紙

内閣 連任 第三十六号

叙正五位

昭和二年四月十五日
叙高等官一等

逋信政務次官従五位勲三等

秋田 清

叙正五位

叙高等官二等

逋信参興官従五位勲四等

向井 倭雄

叙正六位

叙高等官四等

逋信大臣秘書官

宮澤 裕

右文武官叙位進階内則第二條

依り謹テ奏ス

昭和二年四月二十五日

逋信大臣望月圭介



裏面白紙

内閣 録 第七号

叙正五位

昭和二年四月廿二日
高等官二等

鐵道參與官 志賀和多利

叙從五位

同日
高等官三等

鐵道大臣秘書官 嶋居哲

右二名文武官叙位進階内則第二條ニ依リ

謹テ奏ス

昭和二年四月二十五日

鐵道大臣 小川平吉



鐵道省

裏面白紙

別紙添付
(赤 梓 紙)

人機密第二一八號

昭和二年四月二十五日

外務大臣男爵 田 中 義

内閣總理大臣男爵 田 中 義 一 殿



外務政務次官森恪紋位ノ件

外務政務次官森恪紋位ノ件別紙ノ通上奏致候間可然御取計相成度此
段申進候也

外
務
省

裏面白紙

内務省

内務大臣官房 甲第三十八號

別紙 武藤金吉外一名 叙位ノ件
上奏書進達ス

昭和二年 四月二十七日

内務大臣 鈴木喜三郎



内閣總理大臣男爵田中義一殿

342

めくれず

裏面白紙

343

箱書第一八一號

昭和二年四月廿五日

大藏大臣高橋是清



内閣總理大臣男爵田中義一殿

一別紙

大口喜六外一名印位

右上奏書及進達候也

大藏省

裏面白紙

344

位第三一三

敘位ノ件進達

昭和二年四月廿五日

陸軍大臣 白川義則

内閣總理大臣男爵田中義一殿



陸軍參與官高草美代藏叙位ノ件

右進達ス

陸軍

海軍入第 二九 冊

昭和二年四月二十六日
海軍大臣 岡田 啓 介

内閣總理大臣田中義一殿

内田海軍政務次官以下二名敍位ノ件別紙
上奏書進達ス

裏面白紙

めくれず

裏面白紙

司法省

346

司法省人恩第三八九號上奏 一件
右執奏有之度候也

昭和二年四月廿六日

司法大臣原嘉道



内閣總理大臣男爵田中義一殿

司法政務次官瀨田國松外一名初敘位之件

文 部 省

秘二七號

安藤正純外一人叙位、件
右_上奏書及進達候也

昭和二年四月二十六日

文部大臣三土忠造



内閣總理大臣男爵田中義一殿

裏面白紙

347

裏面白紙

348

農奏第一四

農林政務次官勲三等東 武外一名叙位件別紙
上奏書進達ス

昭和二年四月廿六日

農林大臣山本悌二郎



内閣總理大臣男爵田中義一殿

商奏第四七

商工參與官牧野良三敘位ノ件別紙上奏
書進達ス

昭和二年四月廿六日

商工大臣中橋徳五郎



内閣總理大臣男爵田中義成

裏面白紙

農林第七一號

農林大臣秘書官武田徳三郎敍位、件別紙
上奏書進達ス

昭和二年四月二十三日

農林大臣山本悌二郎



内閣總理大臣男爵田中義一殿

裏面白紙

350

裏面白紙

商奏第 四三 號

商工大臣秘書官小池卯一郎叙位、件
別紙上奏書日進達ス

昭和二年四月廿五日

商工大臣中橋徳五郎

内閣總理大臣岡田中義殿

裏面白紙

官祕甲第八七。號

昭和二年四月二十五日

逋信大臣望月圭介



内閣總理大臣男爵田中義一殿

別紙秋田清始三名叙位之
件上奏書進達ス

裏面白紙

鐵秘第八九四號

一、鐵道參與官志賀知多利外一名敍位ノ件

別紙上奏書及進達候也

昭和二年四月二十五日

鐵道大臣 小川 平 吉



內閣總理大臣 男爵 田中義一 殿

鐵道省

丙
三〇二七一

立案昭和二年七月一日
決裁昭和年月日

録長



宮内省後官

案

昭和二年七月一日

宗秩寮

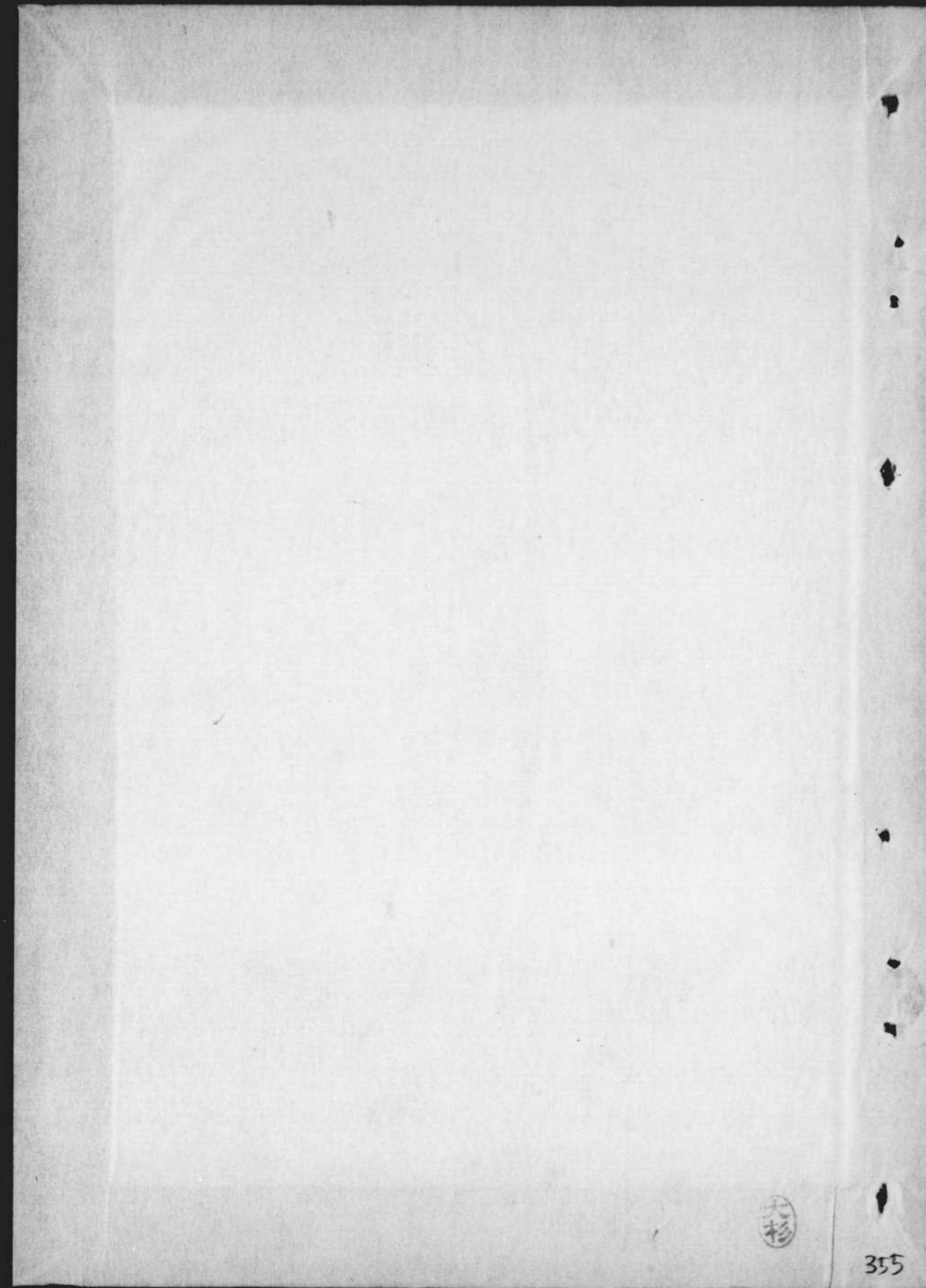
大臣官房文書課御中

照會日

昭和二年六月三十日官報本欄

宮内省

七九頁上段十一行目
松本君平ハ
魚三等松本君平ノ報告誤リニ付キ
訂正方可然御取計相成度



大杉

355

